



湖南小中学校 通学路の緊急合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。今年度は7月末までに学校から要望のあった19箇所について合同点検が終了し、道路管理者等が対策について検討しておりますが、千葉県事故を受けて新たに22回、45箇所の通学路の緊急点検を行っています。

日時：令和3年11月12日（金） 合同点検：午前8:10～午前 9:15
対策会議：午前9:20～午前10:20

点検箇所

《湖南小中学校の通学路》

①②湖南町横沢字屋敷 地内（県道 猪苗代湖南線）

〔通学路の状況〕

県道に架かる橋の幅員が極端に狭くなり、歩行に十分なスペースがありません。



③④湖南町舘字舘 地内（県道 猪苗代湖南線）

〔通学路の状況〕

バス停留所付近の外側線が薄くなり、歩行空間を示す路肩部が不明瞭になっています。



⑤⑥湖南町福良字荒町 地内（国道294号）

〔通学路の状況〕

直角に近い急カーブを車両が十分に減速せずに曲がるため、歩行児童に接近する恐れがあります。



合同点検終了後、対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

〈対策会議〉



対策案

【湖南小中学校点検箇所の対策案】

①②について

『幅員減少を知らせる看板の設置』『路面標示の設置』『通学路変更の検討』等

③④について

『路面標示・外側線の補修』『バス停留所の移設の検討』等

⑤⑥について

『路面標示の設置』『外側線の補修』等

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。



ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！